

パラグライディング上級タンデム技能証 実技チェックシート

受講者氏名

JHFフライヤー登録番号

実技練習 パラグライディングタンデム技能証取得後、合計飛行回数50回以上の経験(ログブック提出のこと)
 習得判断基準 実技習得科目の講習を受け、単独で各科目を3回以上成功した場合その科目を習得したものとする。

	科目	インストラクター署名欄			備考
		年月日/署	年月日/署	年月日/署	
	◎はタンデム、○はソロ実技検定科目				
◎	1.機体・装備等の準備(セルフチェック・クロスチェック。パッセンジャーを含む)				
	2.装備重量の確認				
	3.同乗者への事前講習(ビデオ確認、口頭シミュレーション、フライトプランの説明)				
	4.保険制度等の説明と同乗者の理解度確認				
	5.同乗者の同意の確認(申込時の署名、及び飛行直前の口頭での同意確認)				
	6.予測される飛行条件				
	7.同乗者へのフライトプランの説明				
	8.予測されるトラブルへの事前措置				
	9.心身の状態の把握と管理				
	10.行動手順の説明と理解の確認				
◎	11.装備の最終確認				
◎	12.フロントライズアップ(検定時、風速 4m/s未滿はフロントライズアップ)				
◎	13.リバースライズアップ(検定時、風速 4m/s以上ならばリバースも可)				
◎○	14.離陸のタイミング				
	15.離陸中止の判断と同乗者への指示				
	16.頭上にある翼の滑空停止				
	☆ソロ機での飛行技術の確認				
○	17.片翼潰し				
○	18.ローリング左右 45 度				
○	19.連続 2 回の 360 度旋回(20 秒以内)				
	20.スパイラル降下				
	21.トリムの使用				
	22.ビッグイヤー				
	23.ピッチング前後 30 度				
◎	24.ローリング左右 45 度				
◎	25.連続 2 回の 360 度旋回(20 秒以内)				
	26.8 の字高度処理アプローチ				
	27.クロスウインドアプローチ				
	28.場周アプローチ				
◎	29.直線飛行 5 秒以上のファイナルアプローチ				
	30.足のみでの着地				
◎	31.同乗者に負担をかけない着陸				
◎○	32.ターゲット半径 15m 以内への着地				
	33.フライトエリアの山沈回収機材の準備状況把握				
	34.事故発生時の対応マニュアル				
	35.緊急時の対策				
	36.申込用紙にてパッセンジャーの病歴・薬の服用確認				
	37.パイロット自身の健康状態の把握と管理				